



「通常の学級に在籍する障害のある児童生徒への支援に係る方策について（通知）」を解説します！

文部科学省が出した「通常の学級に在籍する障害のある児童生徒への支援に係る方策について（通知）」はご存じですか。今回はこの内容についてご提案します。



レオ先生

昨年未だに、通常学級において、学習面又は行動面で著しい困難を示すとされた児童生徒の割合が、小中学校で8.8%だったという調査結果が出ましたね。
つまり、特別な教育的支援を必要とする児童生徒が、どの学級にもいるということですね。
でも、どのような指導や支援をしていったらよいのか、わかりません。教えていただけますか？

レオ先生、こんにちは。今年も特別支援教育に関する情報をお伝えしていきます。
一年間、よろしくお願いします。

レオ先生がおっしゃったように、通常学級で特別な支援を必要とする児童生徒の割合が、この10年で6.5%から8.8%に増加しました。増加理由の一つとして、発達障がいなどに関する理解が進み、今まで見過ごされてきた困難のある子供たちに、より目を向けるようになったことが一つの理由として考えられているそうです。

この調査結果をふまえて、令和5年3月に文部科学省から「**通常の学級に在籍する障害のある児童生徒への支援に係る方策について（通知）**」が出されました。

具体的には

- ① **校長のリーダーシップの下**、特別な教育的支援を必要とする児童生徒の実態を適切に把握し、適切な指導や必要な支援を組織的に行うための**校内支援体制を充実**させること。
- ② 児童生徒が慣れた環境で安心して通級による指導を受けられるように自校通級や巡回指導をはじめとする**通級による指導を充実**させること。
- ③ 通級による指導を担当する教師等の専門性の向上を図ること。
- ④ 高等学校における通級による指導の実施体制を充実させること。
- ⑤ 特別支援教育に関する専門的な知見や経験等を有する特別支援学校における小中高等学校等への指導助言等のセンター的機能を充実させること。
- ⑥ よりインクルーシブ教育で多様な教育的ニーズに柔軟に対応するため、特別支援学校を含めた2校以上の学校を一体的に運営するインクルーシブな学校運営モデルを創設すること。
などについて提言されています。



う〜ん。小中高等学校や特別支援学校、それぞれの取り組みなどが示されているのですね。
通常学級で私達がすべきことや、気をつけておくことって、ありますか？

通常の学級の先生方に特に意識してほしいことは、①です。

通常の学級では、障がいのある児童生徒を含め、多様な児童生徒がいることを前提として、すべての児童生徒に対して、**わかりやすい授業づくり**をし、**安全・安心に学ぶ**ことができるよう、**多様性を尊重した学級づくり**をすることが必要です。

そして、通常学級の先生方は、通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする**児童生徒一人一人の実態を適切に把握**し、集団における**授業の工夫**や ICT を含む**合理的配慮の提供**を行うことが重要となってきます。

また、**校長のリーダーシップの下**、どの学級にも特別な教育的支援を必要としている児童生徒がいることを前提として、**校内委員会の在り方を再点検**し、**支援体制を確立**することも求められています。



トモ先生

そういえば、今年度から、特別支援学級に在籍している児童生徒は、原則として**週の授業時数の半数以上**を目安として**特別支援学級で授業**をするようにとされました。

トモ先生、そうなんです。令和4年4月に文部科学省から、「**特別支援学級及び通級による指導の適切な運用について(通知)**」が出されました。その中で、特別支援学級に在籍している児童生徒一人一人の障害の状態や特性および心身の発達の段階等に応じた指導を十分に受けられるようにするためには、**週の授業時数の半数以上**を特別支援学級で学ぶことを求めた内容が示されています。

これを踏まえて、学びの場の変更の検討や通級による指導の充実が重要になってくると考えられます。



ということは、ますます、通常学級での取組が大切になってきますね。

私たちがこれから意識していかなければならないキーワードは

「**わかりやすい授業づくり**」「**安心・安全に学べる学級**」「**合理的配慮の提供**」ですね。

このことは、インクルーシブ教育を推進していくためにも、学校のすべての先生方に知っていただきたいことです。

お話しいただいたことについて、わかりやすく書かれたものはありますか？



文部科学省:通常学級に在籍する障害のある児童生徒への支援のあり方に関する検討会議報告(概要)をご覧ください。図にまとめられているので、わかりやすいですよ。アドレスは↓です。

https://www.mext.go.jp/content/20230313-mxt_tokubetu02_000028093_02.pdf

これからも、特別支援教育の情報をたくさんお伝えしていきたいと思います。一緒に頑張りましょう。



はい。通常の学級で取り組んでいくために、もっと特別支援教育について知りたいです!



さらに学び続ける教師、レオ先生におすすめの「R-cafe」がこちら!

【令和5年度第1回の開催日】 **6月22日(木) 16:15~17:15** (17:00~17:15 フリートーク)



第1回 R-cafe テーマ

「**新年度スタート! 学級経営、学習内容、通常学級や特学担任の悩みなど、特別支援に関するあれこれ**」

★ 学校名__お名前 (〇〇小__△△) で参加してください

別紙で、R-cafe の年間の予定も要チェック!!



特別支援教育に関する R-cafe — 今年も はじめます —



本年度も、特別支援教育に関する情報交換の場、相互交流の場として、「特別支援教育に関するR-cafe」を開催いたします。参加してよかった、と思っただけのような「R-cafe」を準備いたしますので、お気軽に！どなたでも！お集まりください。

対象者

特別支援教育に関心のある
方ならどなたでも！

(教員・行政職員・保育士・福祉関係者…等々)

方法

オンライン (Zoom)

*原則参加申込は不要です。

*ミーティングID、パスコード
等は、後日「STEP」で
お知らせします。

内容

- 特支課発行 STEP の内容を
話題として情報交換を
行う。
- 日頃の悩み (授業づくり、
学級づくり、校内支援体制
等) を語り合う。

【令和5年度の開催予定日】

第1回 6月22日 (木) 16:15~17:15
(17:00~17:15 フリートーク)

第2回 8月23日 (水) 16:15~17:15
(17:00~17:15 フリートーク)

第3回 10月24日 (火) 16:15~17:15
(17:00~17:15 フリートーク)

第4回 12月25日 (月) 14:00~15:00
(14:45~15:00 フリートーク)

第5回 2月21日 (水) 16:15~17:15
(17:00~17:15 フリートーク)



途中入室・途中退室 OK!

飲み物片手に、リラックスしてご参加ください。

* 特学担任や特コ先生はもちろん、教務の先生、管理職の先生…たくさんの先生方のご参加をお待ちしています。行政職員、保育士さん、福祉関係の方々もぜひ情報共有しましょう!

問い合わせ先：嶺南教育事務所 特別支援教育課